



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成を  
~~~~ 一人一人が輝く子どもの姿を求めて ~~~~

☆5月の目標

☆みんなと  
なかよくしよう

☆笑顔で  
あいさつしよう

☆配布物のお知らせ

- 1 学校便り

☆保護者の会から

- 1 ベル・安全パトの連絡

・・・今後の行事計画・・・

- ・5月13日 授業参観・学級説明会
- ・5月20日 避難訓練
- ・6月 3日 第1回漢字検定
- ・6月24日 1学期終業日
- ・8月 5日 2学期始業日



☆一学期の目標 近藤さや  
わたしの一学期の目標は、二つあります。

一つ目は、いい作文を作ることです。わたしは、ゆっくりに書いていいにやるタイプなので、書き終わるまでに一時間ぐらいかかります。それに、思ったことを書いたりするのがにがてで、あまりいい作文を書くことができません。でも、わたしが作文で一番にがてなのは出だしです。出だしを考えるのに十分ぐらいかかります。わたしのお兄ちゃん、わたしと反対ですぐに終わらせるタイプです。おにいちゃんには作文が大とくいです。いつも早くおわらせます。それに、お兄ちゃんには作文を作るのが上手です。わたしのとはまったく違います。わたしはお兄ちゃんはすごいなと思います。

二つ目の目標は、一学期中ずっと百点をとることです。それがわりでもミスだけはしたくないです。それには理由があります。わたしは、まげずぎらいです。少しでもミスをしたら、くやしくなります。私はおつちよこちよいです。すぐにミスを忘れてしまいます。なので、テストなどで書き間違えやかんたんな計算ミス

をします。そういうミスはとくにいやな気持ちになります。とてもくよくよくてなくともあります。とてもくよくよくてなくともあります。なので百点をとることを一学期の目標にしました。たくさん見なおしをして、この目標をかなえたいと思います。

わたしは、去年も目標を決めました。が、かなえることができませんでした。できるかぎりの努力をして、目標をかなえたいです。



☆ぼく・わたしのかぞく

二年二組 いしぐろ そうた  
ぼくのおとうとのことをしょうかいします。ぼくのおとうとのなまえは、ゆうきといます。ゆうきは、いせでいっしょにあそびます。ゆうきと四月から学校へいっていきます。いっしょに学校へいってすごしたのしいです。

ゆうきのたんじょうびは、十一月です。ゆうきのたんじょうびになったら、いっしょにあそぶとあげようとおもいます。



☆ぼく・わたしのかぞく  
二年二組 ホーバス ジョナ  
ぼくは四人かぞくです。パパ、ママ、おねえちゃんです。ぼくとおねえちゃんがけんかします。ママがおこります。

まいにち、おなじくいかえします。



☆ぼく・わたしのかぞく

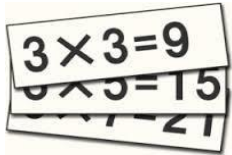
二年二組 シン アリサ  
わたしのかぞくは、おとうさんとおかあさんとわたしとおとうとの四人かぞくです。おとうさんは、週末にこうえんやアイススケートにつれていってくれます。おかあさんは、まい日しゅくだいをてつだってくれます。おとうとは、いつもミニカーであそぼうと言いますが、わたしはすきではありません。まけるとすぐにおとうとがまけないといけません。

いけなからです。でも、かぞくです。すきです。



☆**ぼく・わたしのかぞく**  
**二年二組 ぬるゆ もな**  
 わたしのかぞくは、六人かぞくです。おとうさん、おかあさん、おねえちゃんとうちのねこ、もなおにいちちゃんです。おにいちちゃんはママにおこられたらなきます。そして、もなは、しゃくだいがおわったら、そとであそびます。うちのおねえちゃんは、いつもやさしいです。ねこのなまえは、ルークです。ママは、もなをたすけてくれます。おとうさんは、わたしがおそとをはしるとき、いっしょにはしってくれます。そして、ルークは、あまえんぼうです。

☆**二年生でがんばりたいこと**  
**二年一組 福田 りょう**  
 ぼくが二年生でがんばりたいことは、さんすうです。さんすうのかげざんの九のだんを一ぼんががんばりたいです。まい日、かげざんのれんしゅうをしたいです。つぎに、がんばりたいことは、バスケットボールです。バスケットボールでシュートを百かいいれたいです。週二かいのバスケットボールクラスのれんしゅうをがんばりたいです。



☆**二年生でがんばりたいこと**  
**二年一組 たまかつさゆり**  
 二年生では、かん字をがんばりたいです。かん字を学んで読み書きが上手になりたいです。



☆**絵日記**  
**三年一組 日野 瑞貴**

土曜日にお父さんとフットボールをしてあそびました。いつもさいごに、二十回なげてキャッチして家の中に帰るけれど、きのうは、ぼくがお父さんがおとすまであそびました。

「もうちよつとだ。」  
 となげながら言いました。ついに百をこえて百三十二回れんぞくキャッチした後、ぼくがひどいパスをなげました。お父さんがキャッチできなかった。家に帰りまして、一三二回れんぞくキャッチしてがんばったと思います。つぎにあそぶ時、132回いじょうれんぞくでキャッチしたいです。

☆**絵日記**  
**三年一組 まみや めい**  
 アメリカの学校でキャベツの大会をやっています。かった人は千ドルもらえます。さいしょは、友だちの家であそんでいた時に、友だちの犬に少し食べられてしまいました。だけど、ひりょうもあげたりしてちやんと面どうをみたら、ぐんぐん大きくなってきました。わたしのキャベツは、かてるかどうかはわからないけど、おいしいです。



☆**絵日記**  
**三年一組 いたう ゆりな**

今日、わたしは、学校がおわってからひさしぶりに日本人の友達とあそびました。

はじめに、「ピアノであそびました。ねこふんじやった」のきよくのひき方をおしえてもらいました。すこしむずかしかったけど楽しかったです。友だちの三人兄弟の一番下の弟とボールであそびました。すごく楽しかったです。おやつには、チョコレートケーキを食べました。おいしかったです。それから、私と妹と友だちの三人でこうかん日記をはじめました。これからは、わくわくしそうなことがいっぱいありそうです。楽しんでみます。



☆**「カレーライス」を読んで**  
**六年二組 赤地 理雄**

ぼくたちの特製カレーは、ピリツとからくて、でもほんのり甘かった。」という一文が、この物語を読んだ私の心の中に深く残った。この文にはひろしの複雑な心の動きがぎょうしゆくされていていると思う。ひろしは、お父さんとケンカをしてしまい、自分が悪かったとは思っているのだが、以前の自分のように素直にあやまれない。ひろしにとってお父さんと仲直りしないまま終えてしまった初日のお父さんウィークは、おたがい辛かったと思う。一日目の朝にお父さんがひろしのために朝食を作ってくれたことは、ケンカをしてもひろしが大事な子供であることを伝えるお父さんからのメッセージだと思った。このように、本当はお互い大切に思っているにもかかわらず仲直りができないことを私はもどかしく思った。ひろしは、自分はお母さんもお父さんも大好きなのに、お父さんは自分を子どもあつかいして、一人前の人間として見てくれないことを不満に思っている。お母さんはいつだってお父さんの味方ではないの？と、うったえるひろしはさびしさがにじみ出ている。お母さんにもっと自分を見てほしいと思っただけではないかなと思っただけ。

最後に、ひろしがお父さんと一緒にカレーを作る場面では、大人になってきたこととお父さんに伝えたがっているひろしの心の声だと私は強く感じた。この物語を読み終えて、私も自分でカレーを作って食べてみたくなった。一体どんな味がするのだろうか？



